

CentreCOM® x240 シリーズ

5年保証

2.5G/5G対応

PoE++対応

10Gアップリンク

AW Plus

AMF Plus

Switch

EPSR

Loop Guard

VCS

AMF SEC



Non-PoEモデル
AT-x240-10GTXm-Z5



PoE++モデル
AT-x240-10GHXm-Z5



Non-PoEモデル
AT-x240-26GTXm-Z5



PoE++モデル
AT-x240-26GHXm-Z5



SFP+ モジュール / 10G スタックモジュール

AT-SP10TM-Z5
AT-SP10SR-Z5
AT-SP10LRa/I-Z5
AT-SP10ER40a/I-Z5※1
AT-SP10BD10/I-12・13-Z5※1
AT-SP10BD20-12・13-Z5※1
AT-SP10BD40/I-12・13-Z5※1
AT-SP10BD80/I-14・15-Z5※1
AT-SP10TW1・3・7-Z5※2
AT-StackXS/I.0-Z5

※1 受注生産品のため、納期につきましてはお問い合わせください。

※2 AT-SP10TW7 は AT-x240-10GTXm/AT-x240-10GHXm のみ対応



マネージメントケーブル
AT-VT-Kit3



SFP モジュール

AT-SPTXC-Z5
AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5
AT-SPLX10a-Z5
AT-SPLX10/I-Z5※1
AT-SPLX40-Z5 AT-SPLX40/I-Z5
AT-SPBDM-A・B-Z5
AT-SPBD10-13・14-Z5
AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5
AT-SPBD80-A・B-Z5

※「-Z5」はデリバリースタンド5年加入権利付き

※本データシートでは、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T を 10/100/1000/2.5G/5GBASE-T と表記しています。

CentreCOM x240 シリーズは、マルチギガビット (2.5G/5G) のインターフェースを装備し、Non-PoE モデル、PoE++ モデルをラインナップするレイヤー 2plus マルチギガビット・インテリジェント・スイッチです。

すべてのダウンリンクポートで 2.5G/5GBASE-T をサポートしており、Cat5e ケーブルのまま配線の入替なしで高速通信を低コストで実現します。さらに、アップリンクには SFP/SFP+ スロットを 2 つ備えており、上位のディストリビューション、コア・スイッチに対して 10 ギガでの高速・大容量接続を提供します。

PoE++ モデルは 1 ポートあたり最大 90W の PoE++ 給電をサポートしており、マルチギガビットポートの高速通信とともに、次世代無線 LAN アクセスポイントを接続するスイッチとして最適な機能を有します。

最大 2 台までの CentreCOM x240 シリーズを仮想的な 1 台のスイッチとして構成する VCS (バーチャルシャーシスタック) に対応しています。冗長性の確保や、PoE++ モデルと Non-PoE モデルを混在させた構成など柔軟な構成を実現します。さらに Autonomous Management Framework Plus (AMF Plus) に対応し、CentreCOM x240 シリーズは AMF plus メンバーとして、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化/効率化します。

本体にサポートサービス (デリバリースタンド) の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー 2、デリバリー 6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Web サイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

10/100/1000/2.5G/5G
8/24Ports自動認識

SFP/SFP+
2Slots

「省エネ法」に基づく表示
区分

A
回線ポートの種類・数
AT-x240-10GTXm/10GHXm :
5Gbps × 8, 10Gbps × 2
AT-x240-26GTXm/26GHXm :
5Gbps × 24, 10Gbps × 2

最大実効伝送速度

AT-x240-10GTXm/10GHXm :
60.0Gbps
AT-x240-26GTXm/26GHXm :
140.0Gbps

PoE 最大供給電力

AT-x240-10GHXm :240.0W
AT-x240-26GHXm :370.0W

エネルギー消費効率

AT-x240-10GTXm :0.4W/Gbps
AT-x240-10GHXm :0.5W/Gbps
AT-x240-26GTXm :0.4W/Gbps
AT-x240-26GHXm :0.4W/Gbps

OPTION

■ SFP モジュール

■ SFP+ モジュール

■ 壁設置ブラケット

■ コンソールケーブル

■ L 字型電源ケーブル

■ フィーチャーライセンス

AT-x240-10GTXm

AT-x240-10GHXm

■ 19" ラックマウントキット

■ スタンドキット

AT-x240-10GTXm

■ マグネットシート

■ マグネット Kit

特長

●AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、6つの機能によりネットワークの統合管理を行います。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせてお使いいただくことで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

●一元管理(セントライズドマネージメント)

AMF Plusマスターから多数のAMF Plusメンバーを一元管理します。

●自動構築(オートレジリエントコネクション)

AMF Plusネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識を行います。

●自動復旧(スマートプロビジョニング)

AMF Plusメンバー設置時の自動設定(ゼロタッチインストール)、AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧(オートリカバリー)、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

●非AMF Plus装置対応(ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF Plus装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。

さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します(ネイバーリカバリー、シングルノードリカバリー)。

●分散マスター処理(AMF Plusコントローラー)

AMF Plusマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

●AMF Plusを用いた簡単マイグレーション

x240シリーズはスマートプロビジョニングにより、先行シリーズから機器を入れ替えるだけで自動的に設定が移行できます。本機能により、ネットワークのアップグレードをゼロタッチで実現でき、アップグレードに必要な工数を大幅に削減します。

本シリーズではx210/x230シリーズからの入れ替えに対応しています。

x240シリーズはAMF Plusメンバー装置に対応しており、Wi-Fi6アクセスポイントなどの高速通信機器を導入する際に、既存のスイッチと入れ替えるだけで、CLIでの再設定やケーブルの配線をし直すことなく、Wi-Fi6アクセスポイントの高速通信速度に匹敵するマルチギガビット通信を提供します。

●マルチギガビットに対応

従来のUTPカテゴリ5eのケーブルをそのまま使用することができ、マルチギガビットレートのインターフェースを全ダウンリンクポートに搭載しています。上位カテゴリのケーブルを新たに購入・敷設することなく、2.5GBASE-Tまたは5GBASE-Tの通信が可能になります。

●10ギガビットイーサネットモジュール(SFP+)に対応

高速イーサネット技術「10ギガビットイーサネット」に対応。SFP+モジュール対応スロットを2スロット搭載しており、別売のSFP+モジュールを搭載することで、高速/大容量の10ギガビットイーサネット環境を提供します。

●VCS(バーチャルシャーシスタック)

スイッチ間をスタックリンクで接続することで、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。VCSグループは、最大2台のx240シリーズを組み合わせで構築できます。本シリーズは、SFP/SFP+スロット、10/100/1000/2.5G/5GBASE-Tポートのいずれかを用了VCSに対応しています。

スタック接続されたスイッチは各種情報を同期しているため、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能です。

スタックすることでエッジ・スイッチながらコア・スイッチ同様にCPU、電源冗長が可能となります。コアからエッジまで一貫した冗長構成を容易に取ることができます。

単一IPで動作するため機器の追加時もIP設計や監視ポイントの追加が不要で容易にネットワークを拡張できます。

LD-VCS(ロングディスタンスバーチャルシャーシスタック)にも対応し、長距離スタッキングが可能です。これにより、離れたロケーションにあるスイッチを仮想的に1台のスイッチ化し、シンプルかつ冗長性に優れたネットワークコアの提供が可能となります。

●PoE++(IEEE 802.3bt)をサポート※1

従来のPoE(IEEE 802.3af)、PoE+(IEEE 802.3at)に加え、ポートあたり最大90Wの大容量PoE給電が可能なPoE++(IEEE 802.3bt)にも対応します。PoE++給電により、無線LANアクセスポイントやIPカメラなど従来のPoEデバイスに加え、センサーやLED照明など、新しい各種IoTデバイスへの給電も可能とします。

※1 PoE++モデルのみ

特長

●EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短 50 ミリ秒未満)。本製品は、EPSR リング内にトランジットノードとして接続することができます。

●ループガード

LDF や MAC スラッシング検出など多彩なループガード機能により、接続ミスなどで発生したネットワークループを自動検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。LED の点滅で視覚的に表示されるため、該当ポートを容易に特定することができます。

●充実したセキュリティ機能

・強固な認証機能をサポート

同一ポート上で IEEE 802.1X 認証 / Web 認証 / MAC アドレススペース認証の混在を可能とする Tri-Auth 機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なる VLAN を動的に付与するマルチプルダイナミック VLAN 機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。

- Tri-Auth、マルチプルダイナミック VLAN、エンハンスドゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス / インターセプト Web 認証、2 ステップ認証に対応

・多種多様なセキュリティ機能の搭載

通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現する SSH や、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立する SNMPv3 の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティ機能をサポートしています。

- ポートセキュリティ、SSH (Secure Shell)、DHCP スヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース (RADIUS/TACACS+ 認証) に対応

●AMF-SECソリューション対応

AMF-SEC (AMF-SECurity) は、ファイアウォールや UTM などのセキュリティ・アプライアンスや、人材管理・資産管理などのビジネス・アプリケーションなどとネットワーク機器を連携させ、ネットワークも含めた IT システムの設定変更やセキュリティ管理を自動化するソリューションです。

本製品は、AMF-SEC ソリューションにおけるエッジ・スイッチとして動作し、例えばファイアウォールと連携するとファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末が接続されているスイッチのポートを自動的に遮断することで被疑端末の隔離ができます。これにより IoT 端末などでの LAN 内の二次感染を防ぐことが可能です。

※2 サポートする SDN/OpenFlow コントローラーは、AMF-SEC コントローラー (AT-SESC/AMF Security) です。また、構成によって最低限必要なライセンスが異なります。AMF-SEC コントローラー、および連携可能なアプリケーションについては、弊社ホームページにてご確認ください。

●Web GUIを用いた直感的な管理

Web ブラウザーから機器の情報表示や設定が可能な Web GUI を標準でサポートします。

管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

・日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Web ブラウザーからの視覚的な設定・管理が可能です。

・ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。

・PoE 設定

PoE ページにて、システムやポート単位の PoE 有効 / 無効化、給電優先度の設定等が可能になります。また、各ポートの状態や設定も表示できます。

・ネットワーク設定

VLAN インターフェースやインターフェースの IP アドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

・セキュリティ設定

ハードウェアアクセスリスト (ACL) の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。

・システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

●RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONF を使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来の SNMP 管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

仕様

準拠規格	IEEE 802.3az 10BASE-Te IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX ^{*1} IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10 ^{*1} IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR ^{*1} IEEE 802.3an 10GBASE-T IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet ^{*2} IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree ^{*3} IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree ^{*4} IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) ^{*5} IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol		
	IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q) IEEE 802.1ag Connectivity Fault Management ITU-T G.8032 ERPS AT-x240-10GHXm / AT-x240-26GHXm IEEE 802.3af Power over Ethernet IEEE 802.3at Power over Ethernet+ IEEE 802.3bt Power over Ethernet++		
適合規格	CE		
	安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1	
	EMI 規格	VCCI クラス A	
	電気通信事業法に基づく技術基準 ^{*6}	AT-x240-26GTXm	D24-0115001 L24-0025
	EU RoHS 指令		

CentreCOM® x240シリーズ

仕様

ネージメント※7	SNMP	SNMPv1/v2c/v3		
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213) Extended Bridge MIB (RFC2674) ※8 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411～RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) Entity MIB (RFC6933) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB		
		AT-x240-10GHXm / AT-x240-26GHXm		
		PoE MIB (RFC3621)		
	RMON	1,2,3,9 Group		
	ターミナル	Telnet、VT100 互換端末 (コンソールポート経由)		
	通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps ※1		
	ポート	10/100/1000/2.5G/5GBASE-T (RJ-45 コネクター)	AT-x240-10GTxm	AT-x240-10GHXm
			× 8	× 8 (PoE++-OUT)
			AT-x240-26GTxm	AT-x240-26GHXm
		× 24	× 24 (PoE++-OUT)	
	オートネゴシエーション※9 10M/100M/1000M Full 固定設定 MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定			
ポート	SFP/SFP+スロット	× 2		
	RS-232 (RJ-45 コネクター)	× 1 ※10		
	USBポート (USB 2.0、タイプ A (メス))	× 1 ※11		
使用ケーブル	—	非 PoE/PoE	PoE+/PoE++ ※12	
	10BASE-Te	UTP カテゴリー 5 以上	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上	
	100BASE-TX			
	1000BASE-T			
	2.5GBASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上		
5GBASE-T				
切替スイッチ	LED ON/OFF ボタン	LED の消灯 (エコ LED)、通常動作の切り替え		
パフォーマンス※13	スイッチング方式		ストア＆フォワード	
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	AT-x240-10GTxm / AT-x240-10GHXm 89.28Mpps		
		AT-x240-26GTxm / AT-x240-26GHXm 208.33Mpps		
	スイッチング・ファブリック	540Gbps		
	メモリー容量	フラッシュメモリー	256MByte	
		メインメモリー	1GByte	
	MAC アドレス登録数	16K		
	VLAN 登録数	4,094 個 (VID=1～4,094)		
	サポート機能 【ベーシック機能】	AMF Plusメンバー機能、RIPv1/v2 (16 ルート)、IPv4 スタティックルーティング (16 ルート)、ハードウェアパケットフィルタ、VLAN (ポートベース/IEEE 802.1Q タグベース/IP サブネットベース/プロトコルベース)、マルチプルVLAN、UFO (Upstream Forwarding Only)、QoS (IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、パケットストームプロテクション(ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング)、イーサネット CFM (IEEE 802.1ag)、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDU ガード、BPDU フィルタ、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPSR)、EPSR エンハンストリカバリー、G.8032 (ERPS)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、リモートミラーリング、ポートセキュリティ、アクティブファイバーマニタリング※14、Non-stop PoE、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード (LDF 検出/MAC スラッシング検出/受信レート検出 (QoS ストームプロテクション))、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5/TLS/TTLS/PEAP)、ダイナミックVLAN、エンハンスド ゲストVLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、マルチVLAN セッション、MAC アドレスベース認証、Supplicant MAC 認証、Web 認証、プロミスキャス/インターセプトWeb 認証、2ステップ認証、ポート認証設定テンプレート化、ケーブル診断、ローカルRADIUS サーバー、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv2/v3 スヌーピング、EAP/BPDU 透過、Jumbo フレーム対応※15、LD-VCS (ロングディスタンススーパーチャルジャースタック) ※16、パーチャルジャースタック、スイッチポートレジリエンシーリング、DHCP クライアント、DHCP スヌーピング、Ping ボーリング、ARP、SMTP 認証、ログ (外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、USBトリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、マネージメントスタック、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア / 設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2 スヌーピング、NTPv6、DHCPv6 クライアント、HOL ブロッキング防止、Findme、UDLD		

サポート機能 【ライセンス機能】	アプリケーションライセンス (AT-x240-FL03)		
	ダブルタグVLAN、VLANトランスレーション OpenFlow 機能ライセンス (AT-x240-FL15) OpenFlow1.3 対応		
LED	10/100/1000/2.5G/5GBASE-T ポート LED※17		
	AT-x240-10GTXm / AT-x240-26GTXm		
	L/A (左側)	緑	リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
	10/100/1000/2.5G/5GBASE-T PoEポート LED※17		
	AT-x240-10GHXm / AT-x240-26GHXm		
	L/A (左側)	緑	リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
	POE (右側)	緑	受電機器への PoE 電源供給時に点灯、 受電機器の異常発生時または PoE 電源の電力使用量が 最大供給電力を上回ったことによるポートへの給電停止 時に点滅
			SFP/SFP+ スロット LED※17
	L/A	緑	リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
	ステータス LED		
POWER	緑	電源供給時に点灯	
FAULT	赤	本製品起動中に点灯、 ファンまたは内部温度の異常発生時に点滅	
		USB	
	緑	USB メモリー装着時に点灯、 USB メモリーの書き込み / 読み出し中に点滅	
橙	USB メモリーの書き込み / 読み出し異常発生時に点滅		
電源部	定格入力電圧	AC100-240V※18	
	入力電圧範囲	AC90-264V※18	
	定格周波数	50/60Hz	
	定格入力電流	AT-x240-10GTXm	AT-x240-10GHXm
		0.9A	4.3A
		AT-x240-26GTXm	AT-x240-26GHXm
		1.1A	6.8A
	最大入力電流 (実測値)※19	AT-x240-10GTXm	AT-x240-10GHXm
		0.76A	3.9A
		AT-x240-26GTXm	AT-x240-26GHXm
		0.93A	6.1A
	平均消費電力※19	AT-x240-10GTXm	AT-x240-10GHXm
		31W (最大 38W)	160W (最大 340W)
		AT-x240-26GTXm	AT-x240-26GHXm
73W (最大 83W)		270W (最大 540W)	
平均発熱量※19	AT-x240-10GTXm	AT-x240-10GHXm	
	110kJ/h (最大 140kJ/h)	600kJ/h (最大 1200kJ/h)	
	AT-x240-26GTXm	AT-x240-26GHXm	
	260kJ/h (最大 300kJ/h)	1000kJ/h (最大 2000kJ/h)	
PoE	AT-x240-10GHXm / AT-x240-26GHXm		
	給電方式	オルタナティブ A、オルタナティブ B	
	最大供給電力	1 ポート	90W
		装置全体	AT-x240-10GHXm
			240W
			AT-x240-26GHXm
370W			
環境条件	動作時温度	0～50℃	
	動作時湿度	5～90% (結露なきこと)	
	保管時温度	-25～70℃	
	保管時湿度	5～95% (結露なきこと)	
外形寸法 (突起部 含まず) と質量	AT-x240-10GTXm	AT-x240-10GHXm	
	210 (W) × 275 (D) × 42.5 (H) mm	210 (W) × 346 (D) × 42.5 (H) mm	
	1.9kg	2.7kg	
	AT-x240-26GTXm	AT-x240-26GHXm	
	440 (W) × 290 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 290 (D) × 44 (H) mm	
	3.7kg	4.3kg	
パッケージ内容※10	AT-x240-10GTXm / AT-x240-10GHXm		
	本体、電源ケーブル※18、電源ケーブル抜け防止フック、 ゴム足 (4 個)、ゴム足用ネジ (4 個)、本製品をお使いの前に、梱包内容、 英文製品情報※20、製品保証書 (5 年間)、シリアル番号シール (2 枚)		
	AT-x240-26GTXm / AT-x240-26GHXm		
	本体、電源ケーブル※18、電源ケーブル抜け防止フック、 19 インチラックマウントキット (1 式)、ゴム足 (4 個)、 本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報※20、製品保証書 (5 年間)、 シリアル番号シール (2 枚)		
	オプション (別売)		
	CentreCOM x240 シリーズ共通オプション		
	CentreCOM x240 シリーズ用 フィーチャーライセンス※22※23:		
	AT-x240-FL03-Z5	アプリケーションライセンス	
	AT-x240-FL15-Z5	OpenFlow 機能ライセンス	
	製品※21	SFP モジュール※24:	
AT-SPTXc-Z5		1000BASE-T (RJ-45)※25	
AT-SPSX-Z5		1000BASE-SX (2 連 LC)	
AT-SPSX2-Z5		1000M MMF (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応	
AT-SPLX10a-Z5		1000BASE-LX (2 連 LC)	
AT-SPLX10i-Z5		1000BASE-LX (2 連 LC)、広範囲温度対応	
AT-SPLX40-Z5		1000M SMF (40km) (2 連 LC)	
AT-SPLX40i-Z5		1000M SMF (40km) (2 連 LC)、広範囲温度対応	
AT-SPBDM-A・B-Z5		1000M MMF (550m) (LC)	
AT-SPBD10-13・14-Z5		1000BASE-BX10 (LC)	

仕様

オプション (別売)	AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5	1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SPBD80-A・B-Z5	1000M SMF (80km) (LC)
SFP+ モジュール※24:		
	AT-SP10TM-Z5	1000/10GBASE-T (RJ-45) ※26
	AT-SP10SR-Z5	10GBASE-SR (2連LC)
	AT-SP10LRa/I-Z5	10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10ER40a/I-Z5	10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD10/I-12・13-Z5	10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF (20km) (LC)
	AT-SP10BD40/I-12・13-Z5	10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD80/I-14・15-Z5	10G SMF (80km) (LC)
	AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m) ※27
	AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m) ※27
10G スタックモジュール※24:		
	AT-SP10SR-Z5	10GBASE-SR (2連LC)
	AT-SP10LRa/I-Z5	10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10ER40a/I-Z5	10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD10/I-12・13-Z5	10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF (20km) (LC)
	AT-SP10BD40/I-12・13-Z5	10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m)
	AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m)
	AT-StackXS/1.0-Z5	カップースタックモジュール (1m)
	AT-BRKT-J24	壁設置ブラケット
コンソールケーブル※10:		
	AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)
	CentreCOM VT-Kit2	RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9 ピン)
AT-x240-10GTXm / AT-x240-10GHXm オプション		
SFP+ モジュール:		
	AT-SP10TW7-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (7m) ※27
10G スタックモジュール:		
	AT-SP10TW7-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (7m)
	AT-RKMT-J14	19 インチラックマウントキット
	AT-RKMT-J15	19 インチラックマウントキット (トレイ) ※28
	AT-STND-J03	スタンドキット※29
	AT-PWRCBL-J01R	L字型コネクタ電源ケーブル (右) ※30
AT-x240-10GTXm / AT-x240-26GTXm / AT-x240-26GHXm オプション		
	AT-PWRCBL-J01L	L字型コネクタ電源ケーブル (左) ※30
AT-x240-10GTXm オプション		
	マグネットシートL	壁設置用磁石
	マグネットKit XS	壁設置用磁石

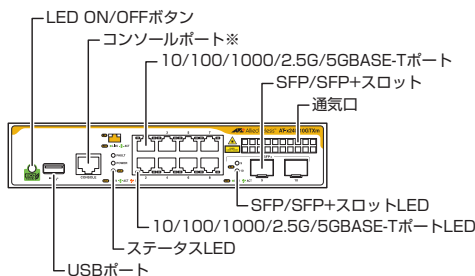
- ※1 対応SFP/SFP+モジュール装着時
- ※2 10/100/1000/2.5G/5GBASE-T (PoE) ポートのみ
- ※3 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※4 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※5 IEEE 802.3ad と同等
- ※6 AT-x240-26GTXm はハードウェアリビジョン Rev.C 以降適合、10/100/1000/2.5G/5GBASE-T ポートでは100M/1000M/2.5G/5Gでの接続時のみ、SFP/SFP+ スロットではAT-SP10LRa/Iを使用した10Gでの接続時のみ対象。
- ※7 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

- ※8 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- ※9 10M/100M/1000M/2.5G/5G Full Duplexでの接続のみサポートしています。
- ※10 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください (AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。
なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※11 USB 2.0のUSBメモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
- ※12 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをご使用ください。
- ※13 表中では、K=1024
- ※14 SFP/SFP+光ファイバポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。
- ※15 10,240Byte以下。10M通信時は1,518Byte以下。
- ※16 対応スタックモジュール装着時
- ※17 LED ON/OFF ボタンによって消灯可能 (エコLED)
- ※18 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ※19 AT-SP10TM×2個 使用時
- ※20 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※21 Zは「デリバリースタンド」で、下1桁目は提供年数を表します。
- ※22 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよび年次アップデート/フィーチャーライセンスページをご参照ください。
- ※23 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。
- ※24 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFP/SFP+モジュールです。
- ※25 1000Mでの接続のみサポートしています。
- ※26 1000M/10Gでの接続のみサポートしています。
- ※27 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、ダイレクトアタッチケーブル以外のSFP+モジュールを用いて、事前に十分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。
- ※28 L字型コネクタ電源ケーブルとの併用はできません。また、AT-x240-10GHXmでAT-RKMT-J15を使用する場合には、最前面から60mm後ろに取り付けることはできません。
- ※29 設置方向 (電源コネクタの位置) によっては、L字型コネクタ電源ケーブルが使用できない場合があります。
- ※30 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

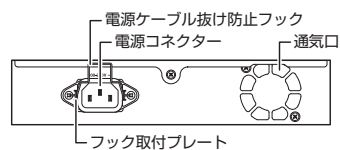
外観図

AT-x240-10GTXm

前面



背面

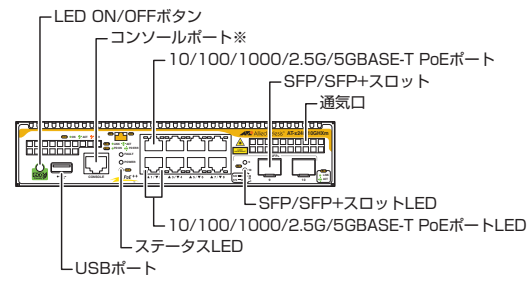


CentreCOM® x240シリーズ

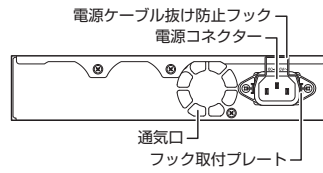
外観図

AT-x240-10GHXm

前面

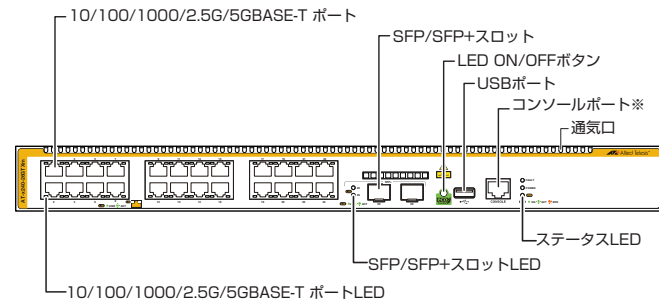


背面

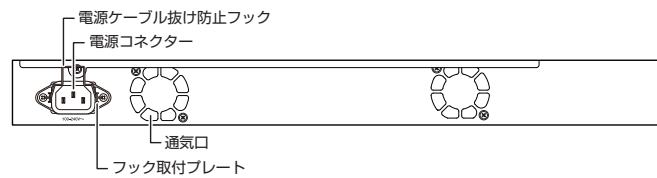


AT-x240-26GTxm

前面

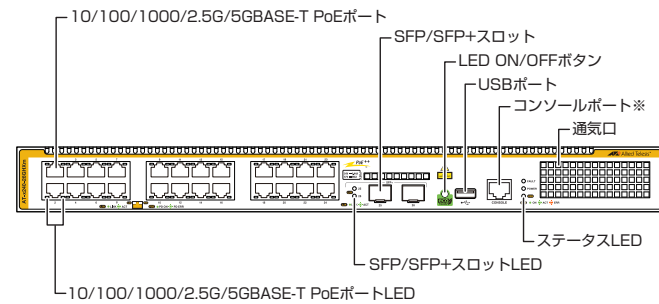


背面

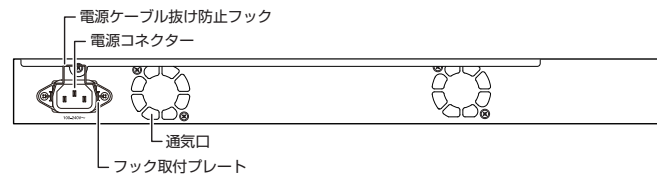


AT-x240-26GHXm

前面



背面



※ コンソール接続にはオプション（別売）の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Manager はアライドテレスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は



0120-860442

テレマーケティング
(月～金/9:00～17:30)

販売店

製品の詳しい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレス株式会社

最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧